

ノルバデックス®の 確実な処方をお願いいたします。

参考資料 1-1-6

実際にあった取り違えの報告事例(ノルバスク服用患者にノルバデックスが投与されたケース)

事 故 事 例

内 容



外来を臨時に担当した医師Aは前医の紹介状に基づき降圧剤ノルバスク(5mg)1錠を処方しようとしたが、誤ってノルバデックス(20mg)1錠を1週間分、臨時処方した。以後、医師B(主治医)はノルバデックスが前医で追加処方されたものと思い込み、11カ月にわたり誤処方を続けた。

背 景 ・ 要 因

本来処方されるべきノルバスクの処方量は通常2.5-5mgであるのに対して、実際に処方されたノルバデックスは20mgであり、薬剤名及び薬剤量の両方に関わる誤処方である。しかしながら、医師Aが最初に誤処方した日は外来および病棟業務が多忙で、ノルバデックスがノルバスクの後発医薬品と思い込み、薬効および用量の確認を怠った。また、医師B(主治医)もノルバデックスが前医で追加処方されたものと勘違いし、前医の紹介状を改めて確認することなく、誤処方を続けた。さらに、医事システムにおける処方薬剤の検索は3文字検索となっており、「ノルバ」と入力するとノルバデックスしか表示されず、抗腫瘍薬であることの警告もなかった。

改 善 案 (他施設工夫例)

- ・ 分かりやすい表示 : ①ノルバスクを検索した時に、「不採用品」と表示される。
②薬剤名と適応症が同時に表示される。
- ・ アラート : 抗がん剤選択時には、「抗がん剤である」旨のアラートや確認画面が表示される。
- ・ 入力手順の制限 : 抗がん剤は、専用画面に行かないと処方できない。

● 医療事故防止対策については、平成20年12月4日 厚生労働省医政局長・厚生労働省医薬食品局長 通知「医薬品の販売名の類似性等による医療事故防止対策の強化・徹底について(注意喚起)」(URL:<http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/isei/i-anzen/hourei/dl/081204-1.pdf>)をご確認ください。

● 取り違えに関する報告につきましても、財団法人日本医療機能評価機構のホームページに公開されている、医薬品に関する医療事故事例(事例ID A7C1651B3CEFFEEB、URL:<http://www.med-safe.jp/mpreport/view/A7C1651B3CEFFEEB>)をご参照ください。(本資料は上記の報告書を参考に作成しております。)

ノルバデックス®は
抗乳癌剤

ノルバデックス®
(一般名: タモキシフェンクエン酸塩)

製造販売元
アストラゼネカ株式会社

製品をご使用の際は最新の添付文書をご確認下さい。

「ノルバデックス」は、アストラゼネカグループの登録商標です。
「ノルバスク」は、ファイザー株式会社の登録商標です。

発行: アストラゼネカ株式会社
作成年月: 2012年11月